

VDA Automotive SYS Conference 速報

先日、7月3日から5日にドイツ・ナウエンにて Automotive SYS Conference 2024 が開催されました。今回のメルマガでは、このカンファレンスで発表された最新情報を速報としてご紹介いたします。

■ intacs 認定 Automotive SPICE アセッサー制度

以前のメルマガでもご案内しておりましたが、intacs 認定の Automotive SPICE アセッサー制度が 2024 年 10 月 1 日にリニューアルされます。この計画は当初 2022 年頃を予定していましたが、Automotive SPICE V4.0 および Automotive SPICE ガイドライン V2.0 の正式リリースを待つ形で準備が進められ、現在に至っています。

新たな制度では、既存のアセッサーランク（Provisional、Competent、Principal）とインストラクターランクに加えて、Process Expert という資格が新設されます。Process Expert 資格を取得するためには、4 日間のトレーニングの受講と試験の合格が求められます。この資格はプロセス改善に関する知識を持つ専門家と位置付けられ、アセッサーを目指す方々だけでなく、組織内のプロセス改善や品質保証活動を担う方々、さらには開発現場でプロジェクトをリードするリーダークラスの方々も対象となります。

また、新制度では Provisional アセッサートレーニングを受講するための前提条件として、Process Expert 資格を保有していることが求められます。さらに、Competent アセッサー候補に対するオブザベーションの質向上のため、今後はカテゴリ A か B のアセスメントを 5 回以上リードアセッサーとして経験しているアセッサーでなければ、オブザベーションの実施ができなくなるという条件も導入されます。

■ Potential Analysis PAM

Automotive SPICE に基づくアセスメントよりも短期間で効率的に現状の分析が可能なモデルとして、Potential Analysis PAM が今年の夏にリリースされます。Potential Analysis の特徴は以下の通りです。

- ・対象プロセスは柔軟に選択可能
- ・インタビューは 2～3 日程度で実施可能
- ・EE としてのカウントが可能（合計 50 時間に満たない場合は合算してカウント）
- ・Potential Analysis の結果は正式なアセスメント結果としては扱われない

Potential Analysis PAM に対する intacs 認定エクステンシントレーニングは 2025 年に提供開始となります。Potential Analysis は、リードアセッサーがこのトレーニングを受講後に実施できるようになります。

本カンファレンスでは、Automotive SPICE および Potential Analysis の PAM を開発している VDA のワーキンググループ 13 のメンバーによるワークショップが開催され、受講者はグループ演習を通じて Potential Analysis の使い方を学びました。

■ AI の活用

車載システムにおける AI 活用が進み、Automotive SPICE V4.0 にも機械学習のプロセスが追加されました。このトレンドは昨年のカンファレンスでも大きく取り上げられていましたが、今年は AI を車載システムの開発に適用している事例がいくつか紹介されました。要求分析、文書レビュー、テストケース作成など、開発の



様々な場面で AI が活用されています。AI 活用は急速な広まりを見せており、AI 活用に合わせた開発プロセスの改善とその効果測定も進められています。

■ SOP 後のプロセス

従来の Automotive SPICE は SOP までの開発プロジェクトに焦点を当てており、SOP 後の活動が含まれていませんでした。これは、VDA から発行されている Automotive SPICE 以外の文書との重複を避けるためです。しかしながら、昨今の車載システムにおいては、OTA（Over-The-Air）による既存ソフトウェアのアップデートや SDV（Software Defined Vehicle）として追加提供される機能など、SOP という明確な区切りで扱いにくいケースが増えてきました。

本カンファレンスでは、OTA によるソフトウェアアップデートを例に、既存の Automotive SPICE に対する考察がワークショップ形式で行われました。新たなプロセスを追加すべきという意見、既存プロセスに備考を追加すべきという意見など、様々な意見が交わされました。これらの意見は Automotive SPICE 策定チームへ提供され、次バージョン策定のインプットとなります。

■ Automotive SPICE for Cybersecurity PAM

Automotive SPICE for Cybersecurity PAM の第 2 版のリリースに向けて、現在 VDA のワーキンググループ 13 のメンバーが活動を進めています。本 PAM とガイドラインのリリースは、2024 年 12 月に予定されています。

=====

PA トレーニング追加開催

=====

上記メルマガでご紹介しております通り、2024 年 10 月 1 日から Automotive SPICE のアセッサー制度がリニューアルされます。リニューアル後は、Provisional アセッサートレーニングを受講いただく前に、Process Expert トレーニングの受講と試験合格が必要となります。

これに伴い、現行制度の Provisional トレーニングは 2024 年 9 月末をもって終了となりますが、現行制度でのトレーニングをご希望される方のお問合せが増えておりますので、急遽 8 月に追加開催をさせていただくこととなりました。ご受講をご検討の方は、ぜひこの機会にお申込みください。

日程：

8 月 26 日～30 日（オンライン開催）

9 月 9 日～13 日（対面開催）

9 月 9 日～13 日（オンライン開催）注記：同一日程で対面とオンラインをそれぞれ開催

トレーニングの詳細とお申込みはこちら

<https://biz3.co.jp/publictraining/33>

2024/7/17 [田淵 一成](#)